

東北日日新聞

本紙一月三十一日発行
昭和五年三月二十五日
石城郡平岡町
電話二七二
印刷所 平岡町
電話二七二

社説
警城平がジャンガラ念佛のみの有名さではなく實に櫻花の名所でもある。平岡が松ヶ丘公園を有することによつて、例年數百萬の花見客を引き寄せてゐる。
松ヶ丘公園が花見場所としての好適地であるばかりでなく、幾多の設備があるの獨占してゐる状態であるが、實は櫻の名所として喧傳される所れば、新川の櫻樹を指して第一位に呼ばなければならぬであらう。
新川の流に沿ふて長堤から枝をたると、櫻樹の風をほし、まじりにしてゐる趣は千金の眺めに價する野趣あふれて、詩情豊かにあふれる。
新川の濁れる水、このよふ艶なる花の姿、露も情も重もげにうなたる、故にこそ清流にまさりて更に美しく宿してゐる。
樹間にゆらぐ紅提灯も新川だけに、譯もなう優婉にみられもし、風情も一層と濃かな眺望となるのである。
酔客を遇するの設備もなく、迎ふる地もなくして更に花はおどりで氣高く花は情味をふくんで美し湯本町八仙入山炭礦長屋三五の七居住仲畑武雄(三)

不和の間柄の繼母を 手斧で慘殺...入山八仙の 若い坑夫今日午前中の椿事 加害者は直ちに逮捕さる

石城郡湯本町字八仙入山炭礦長屋三五号ノ六居住同炭礦坑夫西白河郡矢吹町字仲畑新田生れ中畑武雄(三三)は日頃不和の間にあつた繼母の橋本ナツ(四六)と廿四日午前十時十分頃勝手元にて口論中武雄は矢庭に手ヲノを振つてナツの頭部に一撃を加へて慘殺し直ちに逃走せんとしたのを逸早くかけつけた平署員に取押へられたが急報に接し平署から齋藤警部補並に猪狩桑原の二刑事はオートバイを飛ばして現場に急行する一方平支部から武田検事も急行したが原因は取調べ中

白く冷たいコンクリートのナツは家計が困窮から労働をしろと武雄にすゝめるの慘ましい櫻樹が、一本二で武雄は繼母なるが故に本と取除かれつゝある。斯如くして櫻の名所新川が滅びしつゝあるのである。花を愛するの人の起つて何んとか保護するの各策がないであらうか。

病身の武雄に 労働を勧めたケイ母 逆上して遂ひに此の慘事

繼母なるが故につらく當るかと
逆上して遂ひに此の慘事
湯本町八仙入山炭礦長屋三五の七居住仲畑武雄(三)

白く冷たいコンクリートのナツは家計が困窮から労働をしろと武雄にすゝめるの慘ましい櫻樹が、一本二で武雄は繼母なるが故に本と取除かれつゝある。斯如くして櫻の名所新川が滅びしつゝあるのである。花を愛するの人の起つて何んとか保護するの各策がないであらうか。

横暴なる會社に 反省をうながせよ 電力組合幹部會を開き 同盟會と共同戦線をはる

石城電力組合にては過般幹部會を開き電氣料値下對策につき種々協議したが同盟會と共同戦線を張ることに決定した左記文書を同盟會幹部宛に提出することになつたが具對的對策は四月下旬開催の組合總會に於て決定を見る筈
東部電力會社始め電力供給會社は供給區域の獨專事業なるが爲め一般需要者の利害を考慮せず自社の利益のみを主としたる計算により料金を定めて徴收なし居るのみならず需要者に不親切極むる行為あり止むなく電動力需要者として協議の必要を感じ親睦を計る目的の

と、昭和三年一月七日東部電力株式會社の供給區域なる石城郡内の電動力需要者は結束して石城電力組合を組織し東部電力會社に對して種々なる改善と料金の値下げを要求すべく決議なし同盟會に提出し考慮をうながした同盟會はその後料金の値下げは勿論何等改善する事をなさず放任せるは當組合始め一般需要者を無視せる横暴なる行爲にして當組合に於ても經濟界の不況深刻にして諸物價低落のため當組合として對策を講ずべく協議中の折柄賢明なる平岡町會議中電氣料値下同盟會御中
昭和五年三月
石城電力組合

代金を取つて 金庫を持ち逃げ 宿所を突止られ告訴さる

東京市本郷區綠町三三金庫夫茨城縣眞壁郡生れ大芳勝業伊藤々太郎(五六)は平岡夫(二七)は二十一日午前〇時ごろ同炭礦電氣盤に手を相手より平署に詐欺の告ふれ自殺を遂げた同人は去訴を提起したが内容は本年の十七日に雇はれた許りで一月二十九日ころ三郎が本原因は故郷で失戀した結果郷區彌生町東京恒産株式會社らしい社重役當時同盟會が破産のため金庫を伊藤に販賣の約束をなし代金七十五圓をうけとつたまま逃走行衛をくりましたが最近明智徳平方にひそんでゐる事聞き傳へ右の處得に及んだものである

失戀男の自殺 大日本炭礦の坑夫 石城郡勿來町大日本炭礦坑

大日本炭礦の坑夫
石城郡勿來町大日本炭礦坑

大日本炭礦の坑夫
石城郡勿來町大日本炭礦坑

大日本炭礦の坑夫
石城郡勿來町大日本炭礦坑

員始め各區長殿には電燈電力料の借下げを御決議になり電氣料値下同盟會の組織せられたらば當組合として誠に感謝に堪えず大平町として東部電力會社に對し値下げその他要求なし横暴なる供給の要求を促すはこの機を置いて再度到來せず是非此の際財民一致團結して値下げの貫徹を盟ひ一般需要者として向は一層結束を堅め電燈電力料の値下げ改善のため御努力せられん事を願上候
昭和五年三月
石城電力組合

春...春...
ひそやかにささやき交はしてゐた春もいつしか大にんに聲を擧げて高らかに唱つてゐる。
自然は生き／＼とよみがへりつゝ歡喜のごよめきをつくつてゐる。
美しくよそほひをこらそうとしてゐる山、野、川をして凡ての風物が、高氣ある息吐きをしてゐる春といふ更衣季が女性をなまめかしく情熱的に美しくする。
人間が何かに叫びかけたいやうな氣持にならる。情操がやさしくうづく、その痛みのない甘すっぱい氣分に戀が宿る。
春よ、それは戀するにふさはしく、愛するに尤もよき季であるよ。

春...春...
ひそやかにささやき交はしてゐた春もいつしか大にんに聲を擧げて高らかに唱つてゐる。
自然は生き／＼とよみがへりつゝ歡喜のごよめきをつくつてゐる。
美しくよそほひをこらそうとしてゐる山、野、川をして凡ての風物が、高氣ある息吐きをしてゐる春といふ更衣季が女性をなまめかしく情熱的に美しくする。
人間が何かに叫びかけたいやうな氣持にならる。情操がやさしくうづく、その痛みのない甘すっぱい氣分に戀が宿る。
春よ、それは戀するにふさはしく、愛するに尤もよき季であるよ。

本社が創刊一週年を記念するため未だ各社が企てた事のない興味ある人氣投票懸賞を近日中本紙上で発表致しますお期待の程を.....
東北日日新聞社

オートバイ
自轉車商
部分品
織田自轉車店
電話五三二番

配達員二名募集
高等一年在學生以上ノモノ
▲希望者ハ至急本社ニ來談アレ
東北日日新聞社

生徒募集
本科壹學年 五十名
裁縫專修科壹年 百名
專攻科 五十名
師範科 三十名
願書受附三月三十日限リ
藤田女學校
平町 電話三二八

アイギ
正札堂
平町停車場通り
電話四三六番

磐城一等塊炭
東京コークス
玉炭
フクロクストーブ
石炭は日方の正確を期する爲め
正味十貫匁を單位とし
一俵を金六十錢、定めました
◎市内は迅速に配達致しますから多少に不拘
御用命の程願上ます
阿部石炭商店
電話三七七番

阿部石炭商店
電話三七七番
貨切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
昭和タクシーへ
高級車て乗心地の好い
昭和タクシーへ
電話は 三四三番
平 驛 前

生徒募集
募集人員
一 本科 第壹學年 百五十名
普通科 第一學年 若干名
二 願書提出期限四月六日限リ
三 入學資格高等小學卒業以上
右生徒募集ス
磐城佑賢學舎

萬人の嗜好に適合
芳香豊かなる洋酒
芳醇なる名酒未廣
ホタン自慢の洋食
平町四丁目
迅速 高級食堂 ボタン
電話八五四番

氣管食道科 專門
耳鼻咽喉科 專門
平町南町
大和田醫院
入院隨意 (自炊の便あり)
電話二七〇番

金解禁後の
驚クベキ破格ノ値下ゲ斷行
特ニ此場合洋服調製ヲ
オ勸メ致シマス
平町田町
大崎洋服店
電話七一三

新學期の
學帽
御求メノ節ハ最新型責任付製造
販賣ノ富店ヲ御利用下サイ
健康堂製帽所
平町播磨小路

喫茶の店
パーラークララ
洋菓菓子パン
平 驛 前
遠藤 店
電話七六番

生徒募集
募集人員
本科第一部 二ケ年卒業 五十名
本科第二部 二ケ年卒業 五十名
技藝高等科 一ケ年卒業 三十名
同 專攻科 一ケ年卒業 三十名
入學資格
高等二年卒業若クハ之レト同等
以上ノ學力ヲ有スルモノ但シ本
科第二部ノ卒業生ハ特ニ第二學
年ニ編入ス
尋常小學校六年卒業若クハ之レ
ト同等以上ノ學力アルモノ
高等小學卒業若クハ之レト同等
以上ノ學力ヲ有スルモノ但シ
ノ素養アル者ハ詮衡ノ上二年ニ
編入ス
本校各科學校及實科高等女學校ヲ
卒業シタルモノ專門學校入學檢
定ニ依ル試驗檢定合格者
入學手續
右各科共入學ヲ許可ス希望者ハ入學願書
ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日迄ニ本校宛提出
ノコト
▲四月四日午前十時入學式舉行
▲學則請求ノ方ハ郵券二錢ヲ送ラシ
福島縣平町
文部大臣認可 平陽女學校
電話四四五番

現代醫藥界ノ驚異
飲マズニ治ルコリサ浸透療法
肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥
外用 コリサ
●論より證據百聞一見に不如
醫學博士 内野先生實驗 醫師 吉松先生發見
定價 金四拾五錢、金九拾錢 送料 内地十二錢
一特大瓶醫家用 二圓七十錢 送料 海外四十五錢
平町一丁目

特約店 大平屋藥舖
電話六四三番
回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込られ
試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部